

# 週間感染症情報

2019年49-50週 2019年12月2日より2019年12月15日まで

49週 50週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)	1	
ムンプス(おたふくかぜ)	1	
百日咳		
溶連菌感染症	18	16
手足口病	1	2
ヘルパンギーナ		
伝染性紅斑	3	7
感染性胃腸炎	48	30
ロタウイルス(再掲)	1	
便アデノウイルス(再掲)	1	
突発性発疹	7	3
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	2
ヘルペス性口内炎		
アデノウイルス感染症	3	1
RSウイルス感染症	2	1
マイコプラズマ感染症		1
ヒトメタニューモウイルス		
インフルエンザ(臨床診断含む)	65	173
インフルエンザA	62	162
インフルエンザB	2	2

遅くなりましたが49週-50週2週間分の報告です。48週よりインフルエンザAの報告が急増して流行が立ち上がりました。51週の12月19日までの報告数は157例(A 143例 B 1例 臨床診断 13例)で、さらに増えています。

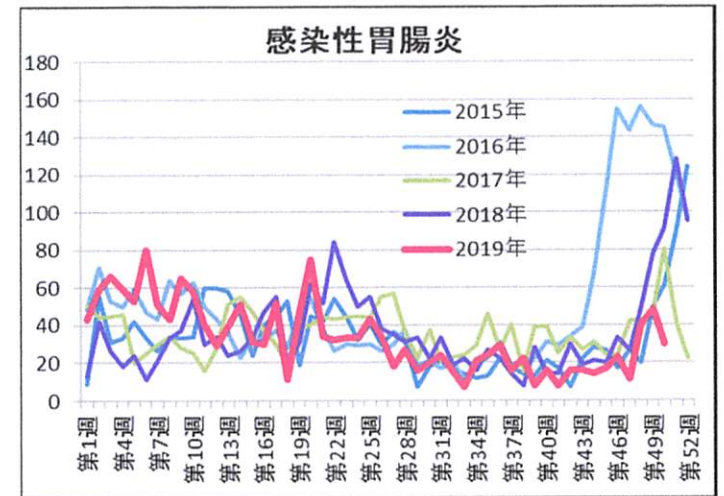
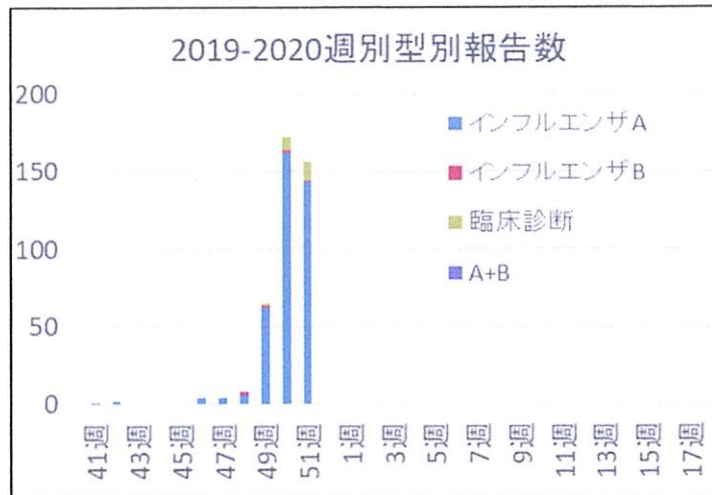
東小、総社小学校より始まった流行は家族を介して、幼稚園や保育園に拡大して、今週になり山手小学区で報告数が増えて、学級閉鎖も出ています。現在は市内の東半分(東中学校区)で流行しています。12月25日より冬休みです。今後小児での流行は終息し、3学期が始まって3週頃にピークが来ると予想されます。

無理をせず体調に注意し、手洗い・マスクの着用・咳エチケット等感染予防に努めてください。

溶連菌感染症の報告は続いています。インフルエンザとの合併例もみかけます。

伝染性紅斑は川西地区で小流行があります。

感染性胃腸炎が増えてきました。嘔吐を主とするノロウイルスによると思われる症例もありますが、多くはありません。また、カンピロバクター陽性例が1例 病原性大腸菌O1陽性例が1例ありました。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> 変更になりました。)